しまねの河川と海岸だより

高令和元年11月号高

発行:島根県土木部河川課

〔目 次〕	
◆ 松江市環境フェスティバルに参加しました!	河川課 企画調査 G
◆ 水質事故対策訓練に参加しました。	河川課 防災 G
◆ 天神川の啓発看板を更新しました。	松江県土整備事務所
◆ 「八戸川の災害復旧に向けた取り組み」について HP で紹介します	河川課 企画調査 G 浜田県土整備事務所
◆ 命と生活を守る新国土づくり研究会(12 県知事会)が開催されました	河川課 企画調査 G
◆ 大雨による災害から身を守ろう	河川課 防災 G



松江市環境フェスティバルに参加しました!

河川課企画調査グループ(『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会事務局)

令和元年 11 月 4 日にくにびきメッセ(大展示場)で開催された松江市環境フェスティバル(来場者約 8000 人(前年比約 1000 人増!))に参加しました。

当日はくにびきメッセに 52 ブース出展があり、そのうちの 2 つで宍道湖自然館ゴビウスと一体となり出展しました。そこでは、松江堀川に生息する生き物(17 種類)の展示やパネルによる協議会の活動及び松江堀川導水事業の紹介を行いました。また、タッチプールも用意し、多くの方に生き物に触れてもらいました。





松江市環境フェスティバル ブース出展状況

松江堀川生き物展示

松江堀川に生息する生き物を『宍道湖自然館ゴビウス』に協力いただき、展示しました。

生き物展示一覧

	ニホンウナギ 【絶滅危惧 I B(環境省)】	甲殼類	テナガエビ
	コイ		スジエビ
	マハゼ		アメリカザリガニ 【緊急対策外来種】
	ウロハゼ		クロベンケイガニ
魚類	スズキ		モクズガニ
	タイリクバラタナゴ 【重点対策外来種】	貝類	ヤマトシジミ 【準絶滅危惧(環境省)】
	フナ	爬虫類	ミシシッピアカミミガメ 【緊急対策外来種】
	ミナミメダカ 【絶滅危惧Ⅱ(環境省)】		クサガメ 【外来種説あり】
			ニホンイシガメ 【準絶滅危惧(環境省)】









タッチプール

ブースにはタッチプールを設置し、来場者の方に 実際に生き物に触れて貰いました。

タッチプールには緊急対策外来種である「アメリカザリガニ」、在来種である「クロベンケイガニ」を入れておりました。





パネル展示

『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会の活動内容やミシシッピアカミミガメの捕獲調査の状況、松江 堀川への導水事業を記載したパネルを展示し、来場者へ説明しました。

併せてアンケート調査を行い、堀川のイメージやアカミミガメの印象を調べました。



アンケート結果	アンケートへのご協力よろしくお願いします 《松江場川のイメージ》			
	きれい	きたない	わからない	
アカミミガメは昨年が「多	*****		******	
	6票	18票	8票	
い」と答えたのが多かったに	《松江堀川のアカミミガメが去年と比べて・・・》			
対し、今年は「少なくなった」	š u	少なくなった	わからない	
との意見が多くありました。			******	
ニック心力 いっかく ひりつ ひ しん。	4票	16票	12票	

松江堀川のイメージ

松江堀川のアカミミガメが去年と比べて







- 多い
- ●少なくなった●わからない

宍道湖自然館ゴビウス

会場ではお魚釣り体験やお面作成ができる ブースを出展しておりました。

会場には、マスコットキャラクター「ゴビィ」 ちゃんが遊びに来ており、来場者と記念撮影を しておりました。





松江堀川にどんな生き物が生息しているか、まだあまり知られていない状況であり、今回展示した生き物をご覧になって多くの種類がいることや海の生き物もいることに驚いている方も見受けられました。引き続き、松江堀川の魅力アップに向けて啓発活動を続けていく必要があると感じました。

今回の「松江市環境フェスティバル」にあわせて「防災フェア」も開催されました。こちらでは島根県河川課と島根県砂防課が合同で出展し、土砂災害模型や啓発パネルを設置・展示しておりました。

防災フェア 出展プース

会場では主に土砂災害について、映像や模型で危険性を訴え、 日々の備えや防災・減災意識の向上を計りました。

土砂災害の模型実験では被害の発生原理を分かり易く伝えることができ、大変好評いただきました。



土砂災害映像



模型展示



啓発パネル



土砂災害模型実験状況

水質事故対策訓練に参加しました。

河川課 防災グループ

令和元年11月8日、斐伊川水系飯梨川河川敷(安来市広瀬町富田)にて、国土交通省主催の水 質事故対策訓練が実施され、河川課防災グループの職員2名が参加しました。この訓練は河川への 油流出等の水質事故が発生した場合に備え、対応に携わる職員が事故処理に関する知識・技術を身 につけ、現場対応能力を向上させる事を目的としています。

① ロープワーク

安来市消防本部の指導のもと、ロープワークの講習が行われました。

講習では、現場対応の際にロープを強固に結びつける方法が紹介されました。参加者全員にロープが配付され、実際に手を動かしながら様々な結び方を身につける事が出来ました。







② 油処理資材の実地展張訓練

飯梨川に油が流出したという状況を想定し、吸着マット等の資材を設置する訓練が行われました。 資材を設置するためには、リードロープを対岸へ渡す必要があり、投げ竿や救命索発射銃による 方法が用いられました。



投げ竿を用いた訓練



救命索発射銃を用いた訓練







資材設置状況

水質事故は、早期対策により被害の拡大を防止する事が出来ます。今後も各関係機関と連携し、 事故発生時の迅速かつ的確な対応に取り組んでいきたいと思います。

天神川の啓発看板を更新しました。

島根県松江県土整備事務所 管理課

島根県松江市の市街地を流れる一級河川斐伊川水系「天神川」に設置していた啓発看板が老朽化してきたため、この度新しい啓発看板に更新しました。

新しい啓発看板は・島根県観光キャラクター『しまねっこ』・しまね Super 大使『吉田くん』を用いたものであり、以前の看板とくらべより市民に親しみをもってもらえるものになったかと思います。

看板イメージ

この看板を各地に設置しております。





吉田くんバージョン

しまねっこバージョン

看板設置箇所

看板を更新した箇所のうち、代表的な 5 箇所をご紹介します。 これ以外でも天神川沿川で看板を更新しています。



設置状況写真

設置状況写真 位置	ビフォー	アフター
① 白潟天満宮付近 (左岸側)	Description of the control of the co	III ATTIVICUI (U. 2.5)
② バス停「天満宮前」付近 (左岸側)		
③ (主)松江島根線 作橋付近 (左岸側)		THE REPORT OF THE PARTY OF THE
④ 中橋付近 (右岸側)		
⑤ 権太夫橋付近 (左岸側)	本記書」 河川芝化活動が河川商業を呼	

こういった啓発看板を設置し、河川美化活動や河川愛護を呼びかけております。

天神川は松江市街地の中心部を流れており、天神川水門付近をはじめとして景観が非常良い場所が多くあり、「水の都 松江」を代表する場所です。水辺の風景を楽しむ散歩がてら、こういった看板を探してみてはいかがでしょうか。

「八戸川の災害復旧に向けた取り組み」についてHPで紹介します

河川課企画調査 G 浜田県土整備事務所



平成30年7月豪雨により被害のあった八戸川では、 再度災害防止を図るため災害復旧事業を進めています。

このたび、「八戸川の災害復旧に向けた取り組み」を 紹介するためのホームページを作成しました。

これにより、事業の内容や進捗状況が確認できるようになります。

URL: https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kikan/hamada_kendo/saigai_H30yatogawa.html



【ホームページ抜粋】

八戸川の災害復旧に向けた取り組み

取り組み目標

平成30年7月豪雨と同規模の洪水から浸水被害を防ぎます。

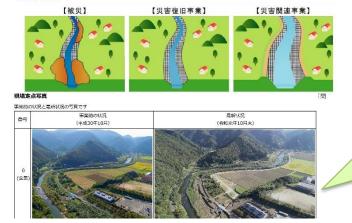
平成30年7月5日~7月8日の梅雨前線豪雨により、江の川上流の広島県では、大雨特別警報が発表されるなど豪雨に見舞われました。 下流に位置する島根県江津市桜江町川戸~小田地内では江の川の水位上昇に伴い、一級河川八戸川の水位が上昇し、堤防決壊や堤防越水が発生しました。

これにより約100haの範囲の浸水、床上浸水39戸、床下浸水14戸の家屋被害や主要地方道桜江金城線の30時間以上におよぶ通行止めなど地域に多大な被害が生じたため、「越水させない原形復旧」を適用した河川災害関連事業により堤防を嵩上げし、再度災害の防止を図るものです。 《「八戸川河川等災害関連事業」パンフレット【PDF5.4MB】》

河川等災害関連事業

《災害関連事業とは?》

再度災害の防止のため、被災箇所あるいは未被災箇所を含む一連の区間について、一定計画等に基づき災害復旧事業費に改良費を加えて実施する 改良事業です。



定点写真により、 事業の進捗が確認 できるようになっ ています

お問い合わせ先

島根県土木部河川課

島根県浜田県土整備事務所

電話: 0852-22-5647

電話: 0855-29-5964

命と生活を守る新国土づくい研究会(12県知事会)が開催されました ~令和元年11月11日~

河川課企画調査グループ

全国 12 県の知事により構成する『命と生活(くらし)を守る新国土づくり研究会』が 11 月 11 日に東京ガーデンテラス紀尾井町で開催されました。この研究会は、洪水、土砂災害等から人命・財産を守り、安全で安心して暮らせる国土をつくること等を目的として、平成 6 年 9 月に発足し、今年度で 23 回目の開催となります。



研究会では、今年度の会長である石井富山県知事の開会 挨拶、来賓の御法川国土交通副大臣の挨拶の後、『「防災・ 減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」の確実な実施 とその後の対策に必要な財源の確保』などを盛り込んだ研 究会からの提言書を御法川国土交通副大臣へ手渡しまし た。その後、懇談テーマ「今後の防災・減災対策の取り組 みについて〜頻発する自然災害から命と生活を守るために

~」に基づき、出席した各県知事・副知事から意見発表を 行い、和田国土交通大臣政務官や五道水管理・国土保全局 長等と意見交換を行いました。

意見発表において島根県は、「人口の集中する斐伊川・神戸川流域の抜本的治水対策」や「平成30年7月豪雨災害対応として江の川流域の堤防整備や水防災事業」の事業推進に加えて、河川整備が遅れている中、当面の対策とし





て、地域における河道の樹木伐採・掘削の要望は強く、水 害が頻発化・激甚化する中では「防災・減災、国土強靭化 のための3か年緊急対策」後も、引き続き国による同様の 支援が必要であることから、治水関係予算の継続的な確保 を訴えました。

来年度は、島根県が会長県となります。今年も、台風 19号では関東甲信地方や東北地方で河川の堤防決壊など

で多くの死者・行方不明者や家屋等の浸水被害が発生しました。気候変動の影響による災害の 頻発化・激甚化が指摘される中、命と生活を守るため、今後とも本研究会の活動を通して地域 の実情や思いを訴えたいと思います。

【12 県の構成】

岩手県、宮城県、埼玉県、富山県、 福井県、岐阜県、兵庫県、島根県、 広島県、徳島県、長崎県、鹿児島県 (※太字ゴシックは、知事・副知事が 今年度出席した県)



(左から各県副知事、石井富山県知事、御法川副大臣、和田政務官)

大雨による災害から身を守ろう

~中学校と保育所で学習会を行いました~

河川課防災グループ

令和元年 10月 20日(日)に仁多郡奥出雲町の横田中学校で行われた PTA 親子活動にお招きいただき、中学3年生とその保護者約60名に対して「大雨による災害から身を守ろう」をテーマに学習会を行いました。

当日は、大雨の災害事例を紹介し、大雨による災害から身を守るために必要な知識や情報収集の方法について説明をしました。

今回の学習会で、『雨の降り方は昔とは異なるため、 過去の経験で判断しない』『どこかで起こった災害は 身近でも起こりうる可能性がある』『災害リスクを理 解し、自らの命は自ら守る意識を持つ』ということを 伝えました。

また令和元年 11 月 12 日(火)に出雲市平田町の みなみ保育所で行われた防災学習にお招きいただき、 2~5歳児と職員のみなさん約150名に対して「洪 水から命を守るために気をつけることは?」をテーマ に学習会を行いました。

当日は、台風を題材にした紙芝居を見た後、スライドにて大雨や洪水のときにどんなことに気を付けるのかを学習しました。また避難時に子ども達に守ってもらいたい、避難をする時の合い言葉「おはしも」を子供たちに伝えました。

横田中学校での学習会は今年初めて、みなみ保育所での学習会は今年で2年目になります。この学習会で学んだことが、少しでも生徒や園児達の記憶に残り、もしもの時の安全な行動に繋がるきっかけになれば嬉しく思います。

島根県河川課では、県民の皆さんに河川行政への理解を 深めていただくため、ご要望に応じて職員が出向いて、お 話や意見交換を行う「しまね出前講座」を実施しています。



横田中学校での出前講座の様子



みなみ保育所での出前講座の様子

避難する時の合い言葉「おはしも」

おさない

はしらない

しゃべらない

もどらない







【編集後記】 河川課 企画調査グループ 小林

今月は松江市環境フェスティバルに参加しました。実施したミニ水族館ではヤマトシジミや ウナギ、イシガメなど松江堀川に生息する生き物17種類を展示しました。松江堀川の環境につ いて知ってもらう良い機会になったと思います。今後もイベントへの参加等を通して啓発活動 を行い、松江堀川の魅力を伝えていきます。

さて、島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思いま す。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込めますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL: 0852-22-5647 FAX: 0852-22-5681 mail: kasen@pref.shimane.lg.jp



河川課 トップページ

https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/

河川課 しまねの河川と海岸だより HP

https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/





出前講座申し込み HP

https://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/

島根県水防情報システム:川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

URL: https://www.suibou-shimane.jp/pc スマホ版 URL: https://www.suibou-shimane.jp/s URL: https://www.suibou-shimane.jp/m スマホ版







川の水位情報(危機管理型水位計):洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL: https://k.river.go.jp/